

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- 学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- 検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

＜小学校＞

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年12月10日～12月16日 (5日分)	3.20	12月16日	不検出 (<0.48)	不検出 (<0.5)

小学校A 献立名

12月10日	ごはん 牛乳	きのこ汁、ぶり塩こうじ焼き、じやが豚キムチ
12月11日	ごはん 牛乳	チキンカレー、トマトミートオムレツ、野菜サラダドレッシングあえ
12月12日	ごはん 牛乳	けんちん汁、いわしごまみそ煮、冬至かぼちゃ
12月15日	ごはん 牛乳	玉ねぎのみそ汁、ハンパーク照焼きソース、春雨サラダ
12月16日	市産小麦コッペパン 牛乳	かぶのクリーム煮、白ごまフランクチャップソースかけ、ゆでブロッコリー

＜中学校＞

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年12月10日～12月16日 (5日分)	3.30	12月16日	不検出 (<0.65)	不検出 (<0.65)

中学校A 献立名

12月10日	ごはん 牛乳	さつま汁、ほっけフライソースかけ、野菜のごまあえ
12月11日	ごはん 牛乳	蛋花湯(タンホワタン)、ちくわチーズ磯辺揚げ、麻婆白菜
12月12日	ごはん 牛乳	チキンカレー、トマトミートオムレツ、ブロッコリーサラダ
12月15日	ごはん 牛乳	とりごぼう汁、さばみそ煮、冬至かぼちゃ
12月16日	ごはん 牛乳	きのこ汁、たらフライソースかけ、肉じゃが

- 検査結果の()内は検出下限値です。
- 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50